

# 第54期 中間報告書

平成19年4月1日から平成19年9月30日まで

# 株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第54期中間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）における事業の概況につきまして、ご報告いたします。

## ●当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、海外に展開する大企業は好調を維持しているものの、国内製造業の設備投資の一服感、改正建築基準法施行の影響による第2四半期以後の新設住宅戸数の大幅下落などがあり、先行き不透明感が増大してまいりました。また、原油や素材価格の高騰が続き、仕入価格の上昇もあって、適正利潤の確保が難しく、厳しい経営環境下で推移しました。

このような環境下、当社グループは収益基盤の再構築、ソリューションビジネスの拡大を掲げ、事業の収益構造の再点検や販売力の強化、本社屋上に太陽光発電システム、風力発電システム、屋上緑化、壁面緑化などを展示した「エコ・スクエア」を設置し、環境・省エネ商材の取り組みを積極的にアピールしてまいりました。また、人材開発・教育の強化の面については、教育体系プログラムの策定を行い、研修の強化・充実に向けた取り組みを推進してまいりました。リスクマネジメントの強化として、不良債権の防止に向けたファクタリングの活用や内部統制構築への推進に取り組んでまいりました。この結果、当中間連結会計期間の売上高は、266億67百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益4億62百万円（前年同期比3.9%減）、経常利益6億72百万円（前年同期比1.9%増）、中間純利益は土地の減損損失計上から2億54百万円（前年同期比36.4%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は以下のとおりであります。

### ■電設資材

当事業の売上高は149億6百万円となり、前年同期比

11.3%の増加となりました。

主要顧客の深掘り効果、栃木県庁の建て替え物件での件名売上、資材の値上り傾向などで売上面では好調に推移しましたが、粗利益面では資材の値上りを価格に反映するのが難しく粗利益率低下を余儀なくされました。重点商品別には、パッケージエアコンや太陽光発電システムが低調でしたが、ルート拡大効果からルームエアコン、エコキュート、IHクッキングヒーターの販売台数は伸長することが出来ました。

### ■産業システム

当事業の売上高は80億91百万円となり、前年同期比7.0%の減少となりました。

機器制御は、主要顧客の設備投資先送り感から低調に推移し、情報システムも文教システム等の発注案件が先送りとなり、売上高は前年同期を下回りました。また、設備システムは、公共工事の入札制度変更による影響や柏崎刈羽原発事故による設備投資の延期などで低調な推移となり、土木建設機械も公共投資削減の影響から新車販売、サービスともに低調な推移となりました。

### ■施工

当事業の売上高は36億69百万円となり、前年同期比28.9%の増加となりました。

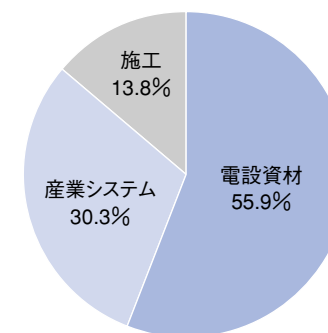
総合建築は、受注高が好調に推移するとともに、前年同期の完工高が少なかったことによる反動もあって前年同期比大幅増の売上高となりました。建設資材も栃木県庁の建て替え物件での売上もあって前年同期を上回る売上高となり、コンクリート圧送工事売上高もシェア拡大効果から好調な受注状況が続き前年同期を大きく上回りました。

## ●セグメント別売上高

（単位：百万円）

	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前 期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
電 設 資 材	13,389	14,906	29,145
産業システム	8,699	8,091	18,398
施 工	2,846	3,669	6,899
合 計	24,934	26,667	54,444

売上高構成比（当中間期）



## ●対処すべき課題

国内景気につきましては、緩やかな回復基調は続いておりますが、原油価格や素材価格の高騰、米国の住宅ローンの問題から製造業における輸出への影響、加えて本年6月に施行された改正建築基準法の影響による建築確認審査の遅れから住宅関連資材の需要全般への影響が懸念されるなど、景気の先行きは不透明感が増してまいりました。このような状況下、当社グループはエリアの拡大のために新規顧客開拓の推進、環境・省エネ関連商材の提案強化を図るとともに、他社との差別化を図るべく人材開発・教育の強化に努めてまいり所存であります。加えて、内部統制の構築やコーポレートガバナンスの更なる向上に取り組んでまいり所存であります。

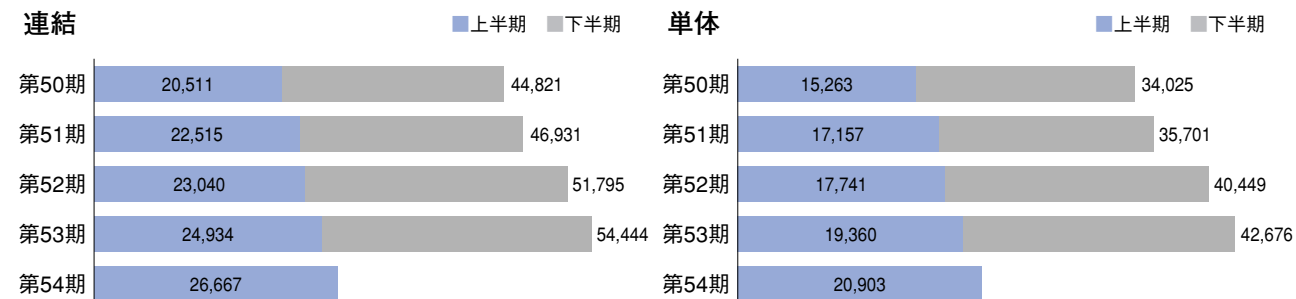
何卒、株主のみなさまには今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月

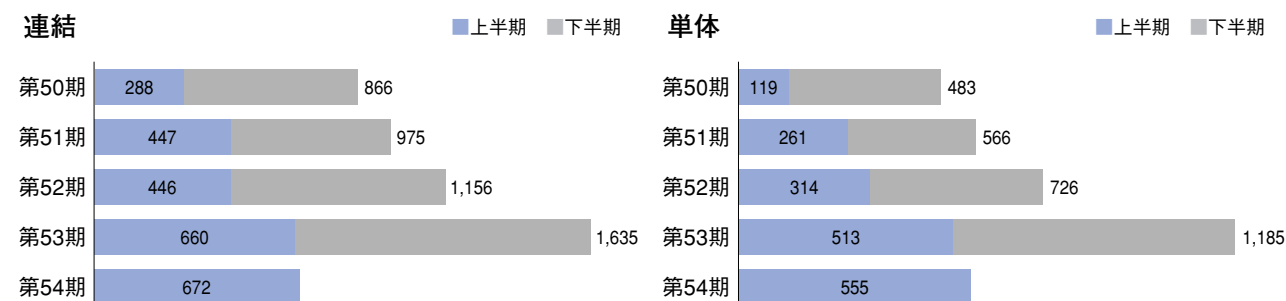
代表取締役社長 藤井 昌一

## 業績の推移

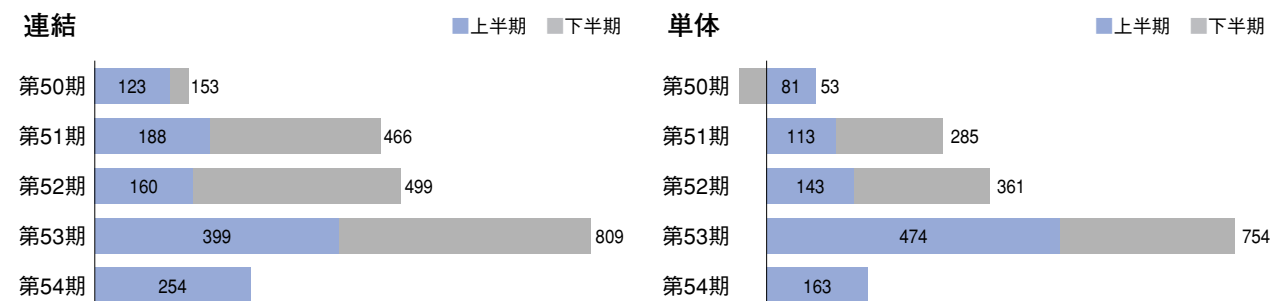
### 売上高 (百万円)



### 経常利益 (百万円)



### 中間(当期)純利益 (百万円)



(注) 各期グラフ右外の数値は年度合計額を表示しております。

## 藤井産業グループの概要

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

セグメント区分	主要な事業内容	会社
電設資材	<ul style="list-style-type: none"> <li>■電設資材 照明器具、電線、受配電盤、エアコン、換気扇、配線機器、回路機器、通信機器、映像機器、音響機器の販売及び太陽光発電システム、セキュリティシステム、通信放送、情報関連設備の設計・施工・メンテナンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■電設資材 当社 大島光電(株) (株)イーエムシー 弘電商事(株) 藤井通信(株)</li> </ul>
産業システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>■機器制御 制御機器、受配電機器、電子機器、半導体、環境設備機器、各種生産部材、NC工作機械、マシニングセンタ、プレス機械の販売及び自動制御盤、クレーンの設計・製作・メンテナンス</li> <li>■設備システム (建設設備) 空調換気・給排水衛生・クリーンルーム・防災・消火・ガス設備工事 (プラント設備) 上下水処理・電気・計装・非常用電源・発電・変電・送電・配電設備工事、機械器具設置工事、水道施設工事</li> <li>■情報システム コンピュータ機器・オフィス用品等の販売、情報処理に関するシステム・ソフトウェアの開発・販売及びLANシステムの設計・施工・メンテナンス</li> <li>■土木建設機械 土木建設機械の販売、整備、賃貸</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■機器制御 当社</li> <li>■設備システム 当社</li> <li>■情報システム 当社</li> <li>■土木建設機械 コマツ栃木(株)</li> </ul>
施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>■建設資材 ALC(軽量気泡コンクリート)、窯業サイディング、押出成形セメント板、金属パネル、鋼製建具、屋根、杭の施工・販売及び土木建築資材、外構資材の販売、地盤改良工事、耐震補強工事</li> <li>■総合建築 総合建築、スタンパッケージ、スタンオフィス、リニューアル(増改修)の設計・施工・コンサルタント業務</li> <li>■コンクリート圧送 コンクリート圧送工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■建設資材 当社</li> <li>■総合建築 当社</li> <li>■コンクリート圧送 藤和コンクリート圧送(株)</li> </ul>

# 連結決算のご報告

## ●中間連結貸借対照表

科目	前中間期 (平成18年9月30日現在)	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前 期 (平成19年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			
流動資産	21,921	25,847	25,678
現金及び預金	3,079	5,435	5,114
受取手形及び売掛金	14,457	15,882	17,550
たな卸資産	2,695	4,264	2,668
繰延税金資産	174	200	236
預け金	1,500	—	—
その他	156	187	258
貸倒引当金	△140	△122	△149
固定資産	8,780	8,409	8,839
有形固定資産	5,107	4,923	5,085
建物及び構築物	1,480	1,477	1,488
機械装置及び運搬具	173	191	170
土地	3,366	3,186	3,350
その他	86	68	75
無形固定資産	104	73	89
のれん	2	—	1
その他	101	73	88
投資その他の資産	3,568	3,411	3,664
投資有価証券	1,860	2,299	2,033
長期貸付金	203	196	196
繰延税金資産	367	361	337
その他	1,286	678	1,231
貸倒引当金	△149	△123	△135
資産合計	30,702	34,257	34,518

(単位：百万円)

科目	前中間期 (平成18年9月30日現在)	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前 期 (平成19年3月31日現在)
<b>負債の部</b>			
流動負債	16,007	18,526	19,267
支払手形及び買掛金	10,515	12,183	13,350
短期借入金	3,960	3,750	4,000
未払法人税等	236	299	500
賞与引当金	329	385	395
その他	965	1,908	1,021
固定負債	1,406	1,623	1,492
繰延税金負債	189	419	253
退職給付引当金	915	928	915
役員退職慰労引当金	250	222	271
その他	51	53	51
負債合計	17,414	20,150	20,759
<b>純資産の部</b>			
株主資本	12,006	12,519	12,356
資本金	1,883	1,883	1,883
資本剰余金	2,065	2,065	2,065
利益剰余金	8,111	8,627	8,461
自己株式	△54	△55	△54
評価・換算差額等	291	424	342
その他有価証券評価差額金	291	424	342
少数株主持分	990	1,162	1,060
純資産合計	13,288	14,107	13,758
負債・純資産合計	30,702	34,257	34,518

## ●中間連結損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前 期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
売上高	24,934	26,667	54,444
売上原価	21,427	23,031	46,883
売上総利益	3,507	3,636	7,560
販売費及び一般管理費	3,025	3,173	6,273
営業利益	481	462	1,287
営業外収益	231	262	462
営業外費用	53	53	114
経常利益	660	672	1,635
① 特別利益	58	141	30
② 特別損失	12	163	23
税金等調整前中間(当期)純利益	705	650	1,643
法人税、住民税及び事業税	258	290	776
法人税等調整額	21	67	△4
少数株主利益(控除)	26	38	62
中間(当期)純利益	399	254	809

## ●中間連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前 期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	189	44	819
投資活動による キャッシュ・フロー	△318	626	△394
財務活動による キャッシュ・フロー	41	△349	22
現金及び現金同等物の増(△)額	△86	321	447
現金及び現金同等物の期首残高	4,666	5,114	4,666
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	4,579	5,435	5,114

### Point

- ① 特別利益  
当中間期の特別利益の主なものは、  
投資有価証券売却益  
貸倒引当金戻入益  
118百万円  
20百万円
- ② 特別損失  
当中間期の特別損失の主なものは、  
賃貸用資産の減損損失  
163百万円

## ●中間連結株主資本等変動計算書

当中間期(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
平成19年3月31日残高	1,883	2,065	8,461	△54	12,356	342	1,060	13,758
中間連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当			△88		△88			△88
中間純利益			254		254			254
自己株式の取得				△1	△1			△1
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					—	82	102	184
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	165	△1	163	82	102	348
平成19年9月30日残高	1,883	2,065	8,627	△55	12,519	424	1,162	14,107

# 単体決算のご報告

## ●中間貸借対照表

科 目	前中間期 (平成18年9月30日現在)	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前 期 (平成19年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	<b>16,717</b>	<b>20,399</b>	<b>19,517</b>
現金及び預金	1,972	2,712	1,977
受取手形	4,981	5,701	5,478
売掛金	7,002	7,693	9,305
商品・原材料	1,358	1,260	1,236
未成工事支出金	845	2,389	852
繰延税金資産	137	159	189
その他	487	549	559
貸倒引当金	△ 66	△ 66	△ 81
<b>固定資産</b>	<b>5,685</b>	<b>4,973</b>	<b>5,619</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>3,225</b>	<b>3,035</b>	<b>3,239</b>
建物	956	929	962
土地	2,062	1,900	2,064
その他	206	205	212
<b>無形固定資産</b>	<b>90</b>	<b>63</b>	<b>77</b>
投資その他の資産	2,368	1,874	2,302
投資有価証券	1,123	1,079	1,125
繰延税金資産	268	273	246
その他	1,074	620	1,025
貸倒引当金	△ 98	△ 97	△ 95
<b>資産合計</b>	<b>22,403</b>	<b>25,373</b>	<b>25,136</b>

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (平成18年9月30日現在)	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前 期 (平成19年3月31日現在)
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	<b>11,548</b>	<b>14,216</b>	<b>14,037</b>
支払手形	1,268	1,401	1,440
買掛金	7,345	8,789	9,315
短期借入金	1,560	1,600	1,600
未払法人税等	164	221	381
前受金	351	1,353	318
賞与引当金	260	305	318
その他	597	544	663
<b>固定負債</b>	<b>827</b>	<b>867</b>	<b>851</b>
退職給付引当金	650	673	665
役員退職慰労引当金	134	150	143
その他	42	43	42
<b>負債合計</b>	<b>12,375</b>	<b>15,083</b>	<b>14,888</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>	<b>9,908</b>	<b>10,203</b>	<b>10,129</b>
資本金	1,883	1,883	1,883
資本剰余金	2,065	2,065	2,065
資本準備金	2,065	2,065	2,065
利益剰余金	6,014	6,310	6,235
利益準備金	174	174	174
その他利益剰余金	5,839	6,135	6,060
自己株式	△ 54	△ 55	△ 54
評価・換算差額等	119	86	118
その他有価証券評価差額金	119	86	118
<b>純資産合計</b>	<b>10,028</b>	<b>10,289</b>	<b>10,248</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>22,403</b>	<b>25,373</b>	<b>25,136</b>

## ●中間損益計算書（要約）

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前 期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
<b>① 売上高</b>	<b>19,360</b>	<b>20,903</b>	<b>42,676</b>
売上原価	16,766	18,193	37,097
<b>売上総利益</b>	<b>2,594</b>	<b>2,710</b>	<b>5,578</b>
販売費及び一般管理費	2,272	2,355	4,706
<b>営業利益</b>	<b>322</b>	<b>354</b>	<b>871</b>
営業外収益	229	235	392
営業外費用	38	35	78
<b>経常利益</b>	<b>513</b>	<b>555</b>	<b>1,185</b>
<b>② 特別利益</b>	<b>168</b>	<b>12</b>	<b>130</b>
<b>③ 特別損失</b>	<b>1</b>	<b>163</b>	<b>5</b>
<b>税引前中間（当期）純利益</b>	<b>680</b>	<b>403</b>	<b>1,310</b>
法人税、住民税及び事業税	187	215	568
法人税等調整額	18	24	△ 12
<b>中間（当期）純利益</b>	<b>474</b>	<b>163</b>	<b>754</b>

### Point

- ① 売上高  
当中間期の部門別売上高は、  
電設資材 11,400百万円（前年同期比 11.8%増）  
産業システム 5,994百万円（前年同期比 7.2%減）  
施工 3,509百万円（前年同期比 29.9%増）
- ② 特別利益  
当中間期の特別利益は、  
貸倒引当戻入益 12百万円
- ③ 特別損失  
当中間期の特別損失は、  
賃貸用資産の減損損失 163百万円

## ●中間株主資本等変動計算書

当中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）

(単位：百万円)

	株主資本					自己株式	株主資本 合計	評価・換算差額等 その他有価証券 評価 差額金	純資産 合計
	資本金	利益剰余金		その他利益剰余金					
		資本 準備金	利益 準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金				
平成19年3月31日残高	1,883	2,065	174	4,800	1,260	△ 54	10,129	118	10,248
中間会計期間中の変動額									
別途積立金の積立				500	△ 500				
剰余金の配当					△ 88		△ 88		△ 88
中間純利益					163		163		163
自己株式の取得						△ 1	△ 1		△ 1
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）								△ 31	△ 31
<b>中間会計期間中の変動額合計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>500</b>	<b>△ 424</b>	<b>△ 1</b>	<b>73</b>	<b>△ 31</b>	<b>41</b>
平成19年9月30日残高	1,883	2,065	174	5,300	835	△ 55	10,203	86	10,289

# グループ会社のご紹介 (重要な子会社等)

(平成19年9月30日現在)

**コマツ栃木株式会社**

■事業内容 土木建設機械の販売、整備、賃貸

- 本社 ㊟321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地38番地12  
☎028-662-6093
- 代表者名 阿久津 聡
- 資本金 100百万円 (出資比率 60%)
- 拠点 宇都宮東・宇都宮西・小山・佐野・那須・真岡・日光

**藤井通信株式会社**

■事業内容 通信・情報関連設備の設計、施工

- 本社 ㊟321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3  
☎028-662-3122
- 代表者名 田村 行廣
- 資本金 10百万円 (出資比率 100%)

**大島光電株式会社**

■事業内容 電設資材の販売

- 本社 ㊟379-2165 群馬県前橋市上長磯町305番地1  
☎027-261-1181
- 代表者名 阿部 房雄
- 資本金 50百万円 (出資比率 100%)
- 拠点 前橋・沼田・新田

**藤和コンクリート圧送株式会社**

■事業内容 コンクリート圧送業

- 本社 ㊟321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地43番地87  
☎028-663-2678
- 代表者名 小野 竹二郎
- 資本金 20百万円 (出資比率 100%)

**株式会社イーエムシー**

■事業内容 電設資材の販売

- 本社 ㊟370-0006 群馬県高崎市間屋町三丁目8番地5  
☎027-370-5131
- 代表者名 塩野 保
- 資本金 50百万円 (出資比率 90%)
- 拠点 高崎・伊勢崎・深谷

**栃木小松フォークリフト株式会社**

■事業内容 産業車両の販売、整備、賃貸

- 本社 ㊟321-0911 栃木県宇都宮市間屋町3172番地36  
☎028-656-2650
- 代表者名 菊地 哲行
- 資本金 30百万円 (出資比率 32%)
- 拠点 宇都宮南・宇都宮北・小山・両毛・鹿沼・那須塩原

**弘電商事株式会社**

■事業内容 電設資材の販売

- 本社 ㊟320-0844 栃木県宇都宮市菊水町2番11号  
☎028-636-2751
- 代表者名 桐生 一夫
- 資本金 49百万円 (出資比率 100%)
- 拠点 宇都宮・栃木・古河

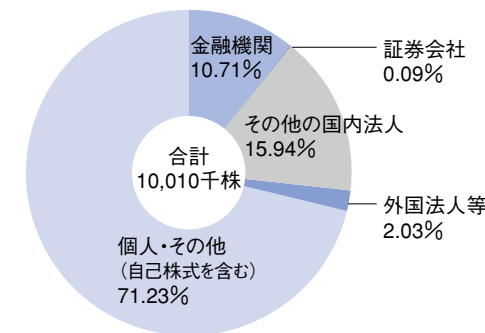
# 会社プロフィール

## ●株式の概要 (平成19年9月30日現在)

■発行済株式総数	10,010,000株
■単元株式数	1,000株
■株主数	705名
■大株主	

株主名	所有株式数 (千株)	出資比率 (%)
藤井 清	2,441	24.38
藤和興業(株)	865	8.64
藤井産業取引先持株会	639	6.38
藤井セツ工	462	4.62
藤井産業社員持株会	419	4.19
(株)足利銀行	394	3.94
野中 幹 男	312	3.12
(株)群馬銀行	308	3.07
花 咲 実	302	3.01
藤井コンサル(株)	271	2.71

## ■所有者別構成比



## ●会社概要 (平成19年9月30日現在)

■商号 藤井産業株式会社 (Fujii Sangyo Corporation)

■本社 ㊟321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3  
☎028-662-6060 (代表)

■設立年月日 昭和30年12月27日

■資本金 1,883百万円

■従業員数 503名 (契約社員89名含む)

■役員

取締役社長 (代表)	藤井 昌一
取締役副社長	井部 英嗣
専務取締役	阿久津 聡
常務取締役	石下 喜守
常務取締役	青木 上裕
常務取締役	川上 林 國男
取締役	小千 葉 修晃
取締役	高橋 晃一
取締役	竹澤 一

(注) 監査役高橋晃氏及び竹澤一郎氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人 監査法人トーマツ

## ■事業所 (平成19年9月30日現在)

- 支店
- 栃木県：小山支店…㊟323-0826 小山市雨ヶ谷750番1
  - 足利支店…㊟326-0333 足利市間屋町1177番地16
  - 茨城県：水戸支店…㊟310-0914 水戸市小吹町1112番地の3
  - つくば支店…㊟300-0847 土浦市卸町二丁目8番8号
  - 群馬県：前橋支店…㊟371-0013 前橋市西片貝町五丁目28番地10
  - 埼玉県：さいたま支店…㊟337-0001 さいたま市見沼区丸ヶ崎973番地
  - 東京都：東京支店…㊟101-0047 千代田区内神田一丁目15番8号 (内神田アマイビル2階)
  - 宮城県：東北支店…㊟980-0022 仙台市青葉区五橋一丁目4番24号 (ライオンズビル五橋402)
- 営業所
- 栃木県：電材西営業所…㊟322-0016 鹿沼市流通センター46番地
  - 栃木営業所…㊟328-0071 栃木市大町25番25号
  - 黒磯営業所…㊟325-0013 那須塩原市鍋掛字鍋掛原1088番地144
  - 大田原営業所…㊟324-0041 大田原市本町一丁目2705番地58
  - 佐野営業所…㊟327-0003 佐野市大橋町3232番地10
  - 茨城県：古河営業所…㊟306-0226 古河市女沼880番地5
  - 下館営業所…㊟308-0841 筑西市二木成998番地1
  - 水海道営業所…㊟303-0016 常総市新井木町821番地
  - 日立営業所…㊟316-0003 日立市多賀町四丁目3番18号
  - 日立大みか営業所…㊟319-1222 日立市久慈町六丁目10番17号
  - 竜ヶ崎営業所…㊟301-0839 龍ヶ崎市出し山町142番地1
  - 石岡営業所…㊟315-0038 石岡市旭台三丁目10番18号
  - 群馬県：太田営業所…㊟373-0815 太田市東別所町502番地1

## ■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
単元株式数	1,000株
期末配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当支払株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 電話お問い合わせ先	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-288-324（フリーダイヤル）
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
公告方法	日本経済新聞

## ■ホームページアドレス

<http://www.fujii.co.jp>

当社に関するさまざまな情報がご覧になれます。

